

全世代・全員活躍型「生涯活躍のまち」取組事例：石川県 輪島市

◆コンセプト：「タウン型生涯活躍のまち」

市街地の空き家や空き地を活用し、多世代交流施設やサービス付き高齢者向け住宅などを配置。青年海外協力協会の人材を活用し、地域課題を自ら解決できる住民自治機能の形成など、住民によるまちづくりを通じて多世代の移住者等の受入環境づくりを目指す。

- ＜特徴＞
- 空き家や空き地などの既存ストック活用
 - 国際的感性を持つ青年海外協力協会の人材活用
 - 住民自治機能の形成と移住者等受入意識の醸成



空き家・空き地を活用し、まちなかに拠点施設等を整備



Before



After



健康促進施設（ウエルネス）



子育て支援施設（ママカフェ）



交流拠点施設（やぶかぶれ）

基礎データ

- ・人口：23,575人（R5.4.1時点）
- ・地方創生先行型交付金（先駆的事業分）・地方創生加速化交付金を活用し、移住者募集広報、事業計画策定、CCRCプログラム構築などを実施。交流拠点施設の整備には都市再構築戦略事業の交付金を、ウエルネス、ショートステイ、子育て支援施設の整備には空家再生等推進事業の交付金をそれぞれ活用。

◆誰もが居場所と役割のあるコミュニティづくり

「交流・居場所」

- 【主な取組内容・進捗状況】
- 地域交流施設を核とした交流・外出機会等の創出、住民自治活動への参画促進



【今後の展開】

- 地域住民や近隣の商店会と連携し、各種イベント等を通じて交流を図る

「活躍・しごと」

- 【主な取組内容・進捗状況】
- 就労の場の創出
 - ・地元雇用の増加
 - ・障害者の就労の場の確保（就労継続支援A型/B型）

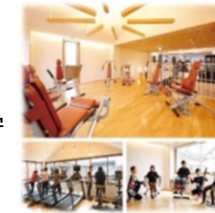


【今後の展開】

- 配食サービスセンターや飲食店等を整備し、さらなる就労の場を創出

「健康」

- 【主な取組内容・進捗状況】
- 健康促進施設（ウエルネス）の整備・運営
 - 交流拠点施設を核とした見守り体制整備
 - 地域包括ケア体制との連携



【今後の展開】

- 生活困窮者及び高齢者の体力維持活動を中心とした地域交流の場としての機能の向上を目指す

「住まい」

- 【主な取組内容・進捗状況】
- サービス付き高齢者向け住宅の整備＜全6戸＞（就労環境、地域交流機能付）
 - 多様な人を集めるためのグループホーム、短期入所施設の整備



【今後の展開】

- 将来的な取組としてサービス付き高齢者向け住宅をはじめ、移住者用の居住施設の確保
- 障害者向けグループホームを追加整備

コミュニティへの人の流れ

- 本プロジェクトにより、JOC Aの隊員やその家族などが輪島に移住
- 生涯活躍のまちづくりに関する視察の受入れ等による関係人口の増加
- ※自治体・事業所・関係機関など多数
- 大学生のインターンシップ受入れ等による若者世代との交流促進

その他特徴的な取組

- 輪島カブールの第2拠点施設として市内空き店舗を改修したゲストハウス（簡易宿泊所）がオープン。国内外の観光客をはじめ輪島を訪れる人との交流の場としての活用を期待

